

総合力で光星に分

打線好調、早め攻略なるか

きょうの見過ごろ

【3回戦】

▽第4試合（15時30分）

海星（長崎）―八学光星（島）とのロススコアの接戦
2回戦で智弁学園（奈良）を制した海星（長崎）が激
との打撃戦を制した八学光 突。総合力では光星に分
星と、初戦で聖光学院（福 ありそうだ。

光星は打線が1、2回戦とも2桁安打をマークするなど、攻撃力が充実。相手投手は手元で変化する直球が武器で、初戦で2失点完投したエース柴田蓮人と、140キロ超の直球を主体に力で押す江越永輝らが控えており、ボール球を見極め、有利なカウントに持ち込んで早めに攻略したい。

海星は長崎大会のチーム打率が3割ほどだが、6試合中4試合で逆転勝ち。甲子園2回戦でも、3―2とわずかなリードを守り切つており、粘り強さは見逃せない。走者を出せばバントやエンドラン、盗塁など、機動力で相手を揺さぶり、しぶとく1点を狙う。

光星はバッテリーを中心に堅実に守り、不用意に得点を与えないことが肝要だ。

打線は9人中6人が左打者であることから、光星の先発は2回戦に続いて左腕横山海夏風の可能性もある。低めに制球するとともに、スライダーやチェンジアップなど変化球を駆使し、効果的に打ち取りたい。

（林泰輔）